



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4021 URL <https://www.nissanchem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八木 晋介  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 野村 浩司 (TEL) 03-4463-8401  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	69,871	19.1	18,097	25.4	18,139	13.2	13,892	19.9
2025年3月期第1四半期	58,688	6.8	14,426	△3.8	16,029	△6.0	11,590	△5.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 16,500百万円(25.1%) 2025年3月期第1四半期 13,194百万円(△10.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	102.20	—
2025年3月期第1四半期	83.78	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	334,500	235,556	69.4
2025年3月期	330,763	236,180	70.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 232,200百万円 2025年3月期 233,291百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	70.00	—	104.00	174.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	70.00	—	106.00	176.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	121,900	3.1	28,300	△0.2	27,100	△3.0	20,600	0.4	152.52
通期	262,200	4.3	57,600	1.3	57,300	△1.2	43,100	0.1	319.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	136,800,000株	2025年3月期	136,800,000株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	1,199,177株	2025年3月期	517,787株
------------	------------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	135,927,758株	2025年3月期1Q	138,352,172株
------------	--------------	------------	--------------

※当社は、2019年7月30日の取締役会決議に基づき、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第1四半期連結会計期間末において、135,300株です。また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第1四半期連結会計期間において、135,983株です。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算説明資料の入手方法)

2025年8月8日(金)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け電話会議の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）の国内景気は、堅調なインバウンド需要や家計の所得環境が下支えとなる一方で、物価上昇や米国の経済政策を巡る不透明感などを背景に緩やかな回復に留まりました。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品セグメントは、基礎化学品、ファインケミカルともに増収となりました。機能性材料セグメントは、半導体材料が好調に推移したことに加え、ディスプレイ材料および無機コロイドが増収となりました。農業化学品セグメントは、農薬、動物用医薬品原薬ともに増収となりました。ヘルスケアセグメントは、増収となりました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに、前年同期および5月に発表した計画数値を上回りました。

(単位:百万円、百万円未満切捨て)

	2025年3月期 第1四半期 (実績)	2026年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期比 増減	2026年3月期 第1四半期 (計画数値) (注)	計画数値比 増減
売上高	58,688	69,871	+11,182	65,000	+4,871
営業利益	14,426	18,097	+3,670	17,100	+997
経常利益	16,029	18,139	+2,109	16,500	+1,639
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,590	13,892	+2,301	12,200	+1,692

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P10に記載

セグメント別概況は以下のとおりであります。

## 化学品セグメント

基礎化学品では、高純度硫酸（半導体用洗浄剤）、尿素・「アドブルー®\*」（高品位尿素水）が増収となりました。ファインケミカルでは、「テピック」（粉体塗料硬化剤、封止材等）は減収となりましたが、ファインオキシコール（化粧品原料等）、環境化学品（プール・浄化槽用殺菌・消毒剤等）が増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は93億38百万円（前年同期比4億46百万円増）、営業利益は7億9百万円（同25百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高は1億円、営業利益は1億円の下ぶれとなりました。

\* アドブルー®は、ドイツ自動車工業会（VDA）の登録商標です。

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P19に記載

## 機能性材料セグメント

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶配向材用ポリイミド）が増収となりました。半導体材料では、半導体用反射防止コーティング材（ARC®\*）および多層材料（OptiStack®\*）が増収となりました。無機コロイドでは、「スノーテックス」（電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等）が増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は258億58百万円（前年同期比23億77百万円増）、営業利益は82億1百万円（同10億81百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高は2億円の上ぶれ、営業利益は1億円の増となりました。

\* ARC®, OptiStack®は、Brewer Science, Inc. の登録商標です。

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P19に記載

## 農業化学品セグメント

フルラネル（動物用医薬品原薬）は増収となりました。国内向け農薬は、「アルテア」（水稲用除草剤）や「グレーシア」（殺虫剤）が好調に推移しました。海外向け農薬は、「ライメイ」（殺菌剤）や「タルガ」（除草剤）が伸長しました。

この結果、当セグメントの売上高は265億89百万円（前年同期比62億32百万円増）、営業利益は86億48百万円（同16億57百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高は34億円、営業利益は10億円の上ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P19に記載

## ヘルスケアセグメント

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、海外向けが増収となりました。「ファインテック」（課題解決受託事業および共同開発型事業）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は15億75百万円（前年同期比1億8百万円増）、営業利益は4億94百万円（同1億24百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は1億円、営業利益は1億円の上ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P19に記載

## 卸売セグメント

当セグメントの売上高は299億82百万円（前年同期比24億77百万円増）、営業利益は10億87百万円（同92百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高は17億円、営業利益は3億円の上ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2025年3月期決算説明資料(2025年5月15日発表) P63, 64に記載

## その他のセグメント

当セグメントの売上高は79億4百万円（前年同期比15億64百万円増）、営業利益は4億87百万円（同3億75百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現預金や建設仮勘定が増加したことなどにより、前連結会計年度末比37億36百万円増の3,345億円となりました。

負債は、短期借入金やコマーシャル・ペーパーが増加したことなどから、前連結会計年度末比43億61百万円増の989億43百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比6億24百万円減の2,355億56百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.1ポイント減少し、69.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、163億35百万円の収入（前年同期は153億47百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、33億13百万円の支出（前年同期は27億70百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払などにより、76億69百万円の支出（前年同期は16億69百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の増加額7億38百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して60億90百万円増加し、この結果、335億45百万円（前年同期は337億74百万円）となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、前回発表(2025年5月15日)の業績予想から変更ございません。

(4)利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2025年4月に始動した中期経営計画「Vista2027」のStageⅡでは、2025年度以降は配当性向を55%以上、総還元性向を75%以上とすることを目標としております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,454	33,545
受取手形、売掛金及び契約資産	89,131	90,514
商品及び製品	57,505	55,703
仕掛品	19	188
原材料及び貯蔵品	22,624	22,482
未収入金	2,146	1,404
短期貸付金	2,257	690
その他	9,277	7,064
貸倒引当金	△64	△59
流動資産合計	210,352	211,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,171	89,528
減価償却累計額及び減損損失累計額	△55,383	△55,952
建物及び構築物（純額）	33,788	33,576
機械装置及び運搬具	176,436	177,472
減価償却累計額及び減損損失累計額	△155,323	△157,091
機械装置及び運搬具（純額）	21,113	20,381
工具、器具及び備品	45,732	45,983
減価償却累計額及び減損損失累計額	△41,561	△41,893
工具、器具及び備品（純額）	4,170	4,089
土地	8,867	8,863
リース資産	123	124
減価償却累計額	△10	△9
リース資産（純額）	113	114
建設仮勘定	4,370	6,800
有形固定資産合計	72,424	73,825
無形固定資産		
ソフトウェア	3,511	3,475
その他	9,951	9,593
無形固定資産合計	13,463	13,068
投資その他の資産		
投資有価証券	24,353	26,005
長期貸付金	133	127
繰延税金資産	567	563
退職給付に係る資産	4,782	4,766
その他	4,742	4,665
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	34,523	36,072
固定資産合計	120,411	122,966
資産合計	330,763	334,500

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,877	19,546
短期借入金	19,987	26,539
コマーシャル・ペーパー	8,996	11,995
1年内返済予定の長期借入金	514	514
未払法人税等	9,957	3,425
賞与引当金	2,576	848
関係会社事業損失引当金	213	12
その他	17,096	18,999
流動負債合計	79,218	81,881
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	977	770
繰延税金負債	1,063	2,801
役員株式給付引当金	264	258
退職給付に係る負債	542	611
その他	2,515	2,621
固定負債合計	15,363	17,062
負債合計	94,582	98,943
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	192,928	192,632
自己株式	△2,590	△5,422
株主資本合計	222,893	219,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,035	8,069
為替換算調整勘定	1,788	2,843
退職給付に係る調整累計額	1,573	1,520
その他の包括利益累計額合計	10,397	12,433
非支配株主持分	2,889	3,356
純資産合計	236,180	235,556
負債純資産合計	330,763	334,500

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	58,688	69,871
売上原価	29,740	35,773
売上総利益	28,947	34,097
販売費及び一般管理費	14,521	16,000
営業利益	14,426	18,097
営業外収益		
受取利息	62	38
受取配当金	229	604
持分法による投資利益	134	226
為替差益	1,271	—
その他	298	227
営業外収益合計	1,996	1,098
営業外費用		
支払利息	182	138
固定資産処分損	122	127
社債発行費	51	0
休止損	5	—
為替差損	—	671
その他	32	118
営業外費用合計	394	1,056
経常利益	16,029	18,139
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	16,029	18,139
法人税、住民税及び事業税	3,701	2,621
法人税等調整額	648	1,306
法人税等合計	4,349	3,928
四半期純利益	11,679	14,211
非支配株主に帰属する四半期純利益	89	319
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,590	13,892

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	11,679	14,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	226	1,033
為替換算調整勘定	1,324	1,307
退職給付に係る調整額	△35	△52
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	1,514	2,288
四半期包括利益	13,194	16,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,961	15,928
非支配株主に係る四半期包括利益	233	572

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,029	18,139
減価償却費	3,589	3,297
のれん償却額	9	42
受取利息及び受取配当金	△292	△643
支払利息	182	138
固定資産処分損益 (△は益)	122	127
売上債権の増減額 (△は増加)	3,456	△997
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,384	2,055
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,593	△599
その他	2,765	2,625
小計	19,884	24,186
利息及び配当金の受取額	348	1,224
利息の支払額	△176	△153
法人税等の支払額	△4,709	△8,920
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,347	16,335
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△53	△15
有形固定資産の取得による支出	△2,648	△4,435
有形固定資産の除却による支出	△111	△100
無形固定資産の取得による支出	△593	△270
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	854	1,546
長期前払費用の取得による支出	△75	△6
その他	△142	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,770	△3,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,376	6,689
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	—	2,999
長期借入金の返済による支出	—	△207
社債の発行による収入	10,000	—
配当金の支払額	△13,043	△14,187
非支配株主への配当金の支払額	—	△105
自己株式の取得による支出	△4,061	△2,851
自己株式取得目的の金銭の信託の設定による支出	△938	—
その他	△2	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,669	△7,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	111	738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,019	6,090
現金及び現金同等物の期首残高	22,738	27,454
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	17	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	33,774	33,545

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2025年4月25日付で対象者へ4,100株の株式給付を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が19百万円減少しております。

また、2025年3月6日および2025年5月15日の取締役会決議に基づき、685,400株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が2,850百万円増加しております。

(追加情報)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日であった日本ポリテック株式会社については、連結財務諸表作成にあたり、同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた連結会社間の重要な取引の連結上必要な調整を行ってまいりました。当第1四半期連結累計期間より、当該連結子会社の決算日を連結決算日と同一の3月31日に変更したことから、当連結会計年度の連結財務諸表作成にあたっては、2025年1月1日から2025年3月31日までの損益は連結損益計算書を通して調整する方法を採用し、当連結会計年度における連結対象期間は2025年1月1日から2026年3月31日までの15カ月間となります。

なお、この変更による影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高(注)1	5,901	17,491	16,945	1,411	20,435	2,636	64,822	△6,133	58,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,990	5,989	3,411	55	7,069	3,703	23,218	△23,218	—
計	8,892	23,480	20,356	1,466	27,505	6,340	88,040	△29,352	58,688
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	684	7,119	6,991	618	994	111	16,520	△2,093	14,426

(注)

- 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。
- 調整額は以下のとおりです。
  - 外部顧客に対する売上高の調整額△6,133百万円には、代理人取引消去△6,140百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高7百万円が含まれております。
  - セグメント利益の調整額△2,093百万円には、セグメント間取引消去△556百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,545百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高(注)1	6,070	18,838	23,384	1,561	22,417	3,839	76,112	△6,241	69,871
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,267	7,019	3,204	13	7,564	4,064	25,134	△25,134	—
計	9,338	25,858	26,589	1,575	29,982	7,904	101,247	△31,376	69,871
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	709	8,201	8,648	494	1,087	487	19,628	△1,531	18,097

(注)

- 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。
- 調整額は以下のとおりです。
  - 外部顧客に対する売上高の調整額△6,241百万円には、代理人取引消去△6,274百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高32百万円が含まれております。
  - セグメント利益の調整額△1,531百万円には、セグメント間取引消去△69百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高32百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,494百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配賦方法を見直しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の配賦方法に基づき作成したものを記載しております。